



熊本

先日熊本にボランティアに行ってきました。東北の時はバタバタしている内に時間が経ってしまい行くことが出来ませんでした。だから今回は無理にでも時間を作って行ってきました。まず最初に驚いたのが、飛行機から見た景色！熊本は青色だらけでした。その理由は瓦が割れたり崩れたりして雨漏りしてしまうので、ブルーシートで応急処置をしているからです。その数があまりにも多くて、ビックリしました。熊本に着いたその日から早速ボランティア活動をしました。主な作業は瓦礫の運搬のお手伝いや倒れかけたブロック塀の解体作業です。初日はおばあちゃんの家でした。家は斜め45度に傾き、家具も一旦は外に出したけど、放置するしかなく雨ざらしでした。崩れたブロックの撤去と家具の片付けを10人位で作業をしたのですが、量が多くて時間がかかってしまいま

た。10人いてもこれだけの時間がかかるのだから、おばあちゃん一人だと相当大変だな～って感じました。2日目も壁の解体でした。大きなハンマーで壁を壊していきます。作業が終わってその家の主人(おじいちゃん)と話をしました。最初の地震で家が傾いて、2度目で潰れてしまった。何とか家族全員、家からは脱出できたが、怖くて眠れない日が続いたそうです。そんな話を聞きながら潰れた家に目をやると、どの家も愛知よりも瓦が多い気がしました。なんで熊本の家はこんなに瓦をたくさん乗せて、いるんだろう…。瓦の重みで家が崩れ、1階はペシャンコになってしまっているのに…。でもその疑問はすぐ解決しました。おじいちゃんによると「熊本は台風がよく来るから、飛ばされないように、瓦が沢山あるんだよ」って教えてくれました。なるほど納得です。更におじいちゃん



んが生きている間に経験した一番大きな地震は震度4位でこんなに大きな地震は一度も来たことがなかったそうです。そっか～、だから余計に被害が大きくなってしまったのかしれないな…。愛知とは違った事情があって、すごく勉強になりました。今回のボランティアを通じて、今一度私たちが災害に対する準備をしなくちゃいけない！って感じました。最後に…馬刺しをたくさん食べました(笑)どこで食べても超美味しかったです。熊本城も最終日に行きました。テレビで見ると、ずっと心に響きました。また何年後かに、もう一度訪れてみんなの元気な顔が見たいな～！頑張れ～熊本！



喜んでいただけました！のコーナー

先日お店におばあちゃんが来ました。すると「申し訳ないんだけど、タクシーを呼んでもらえる？」と言われたので話を聞いてみると、どうやらバスに乗り遅れてしまったみたいです。早速タクシーを手配しました。おばあちゃんに「すぐ来てくれるからお店で待って！」と伝えたのですが、迷惑かけちゃうから外で待つからいいよ。と言われとりあえずバス停で座って待ってもらう事にしました。それ

から5分後…。タクシーが会社に到着！おばあちゃんを呼びに行くと、あれ??おばあちゃんがいなくなった!!!どこに行ったのだろう…なんて探していたら反対車線のバス停で座っていました。タクシーの運転手さんにおばあちゃんを紹介して、無事に走り出していきました。おばあちゃんは何度もお礼を言っていました。ちょっとしたことで、お互いが嬉しい気持ちになれる事もあれば、少しの事でイラ

イラしてしまう事もあります。どちらもほんの少しの気持ち次第だと思います。どうせならみんなに喜んでもらって、自分もHAPPYになった方がいいですよ！これからも皆様に小さな幸せをお届けしますね！

みんなのひとり言

先日、会社の外階段のペンキを塗りました。前回塗ってからもう数年…。所々塗装が剥げて、さびも出ていました。みんなて必死に錆を取ってから塗ったのですが、階段の裏側が曲者でした。錆取りの時は錆が降ってくるし、塗装の時はペンキが垂れてくるし…。みんな悪戦苦闘しながらやっていました。途中秘密兵器の防塵メガネを持ち出して作業しました。「これすげ～便利じゃん。早く出してよ～」という声は聞かなかった事にします…(笑)みんなのお陰で階段がピカピカになりました。これでしばらくは安心です！

今月の格言！

生きるという事は、嬉しいこと半分、辛いこと半分のものなのですよ

(小野不由美)

おかしいな～、あきらかに私の場合は辛いことの割合が多い気がする…(笑)
きっと人生の後半は嬉しいことばっかりのはずだ!!(笑)